

設計の失敗：後工程・全般④ コミュニケーションミスによって起こった失敗

営業との意思疎通不足により設計のやり直しが発生した

失敗設計の概要

港湾にて船舶により運搬してきた木材チップを岸壁から長距離離れたヤードに荷揚げ・堆積させる設備を受注した。ところが、受注後にさらなるコストダウン要求を受け、その

結果、そのまま計画通りに製作すると受注額では大幅な赤字になることがわかった。そこでコストを下げるために構造設計をやり直すことになってしまった。

改善前の設計

設備は船からクレーンによって荷揚げされた木材チップを、大型のベルトコンベヤを使って長距離間搬送し、それをウイングコンベヤで受けてヤードにチップの山を築くという

もの(図1)。

ベルトコンベヤはトラス構造の鋼材によって構築され、所々に架台が設けられている(図2)。

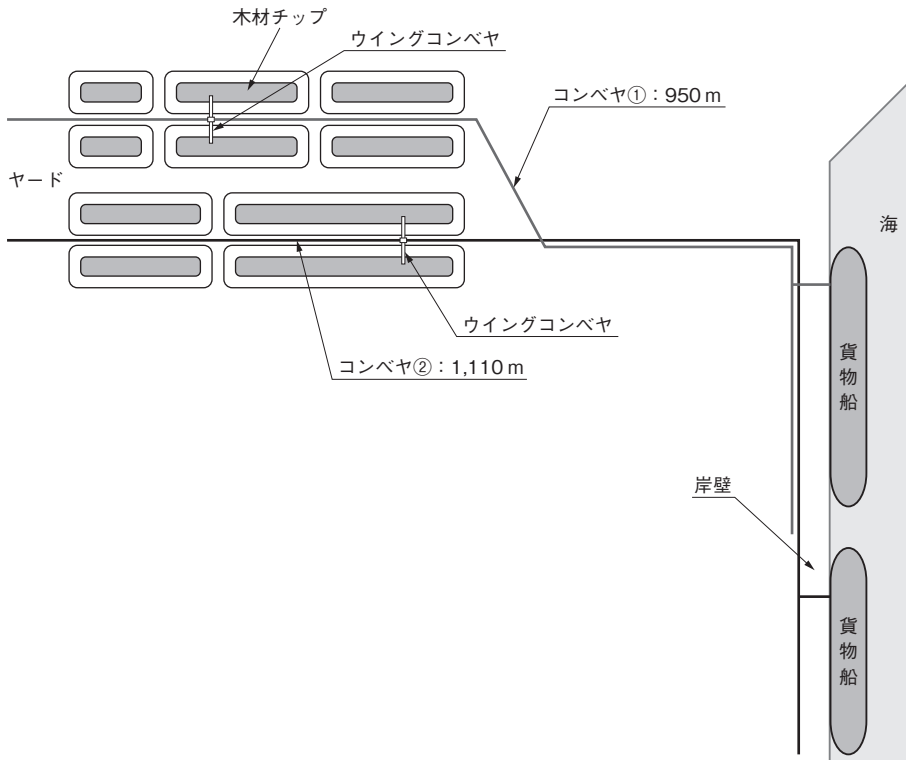


図1 木材チップ荷揚げ設備の全体